

## 1. 適用対象事業所の概要

当社は、下記の国内4事業所及び蘇州惠普聯電子有限公司を環境管理の管理組織体と称し、5管理組織体毎に、事業活動、製品及びサービス領域における環境マネジメントシステムの確立、運用管理、監視、改善活動を推進して、環境パフォーマンスの向上に努めています。

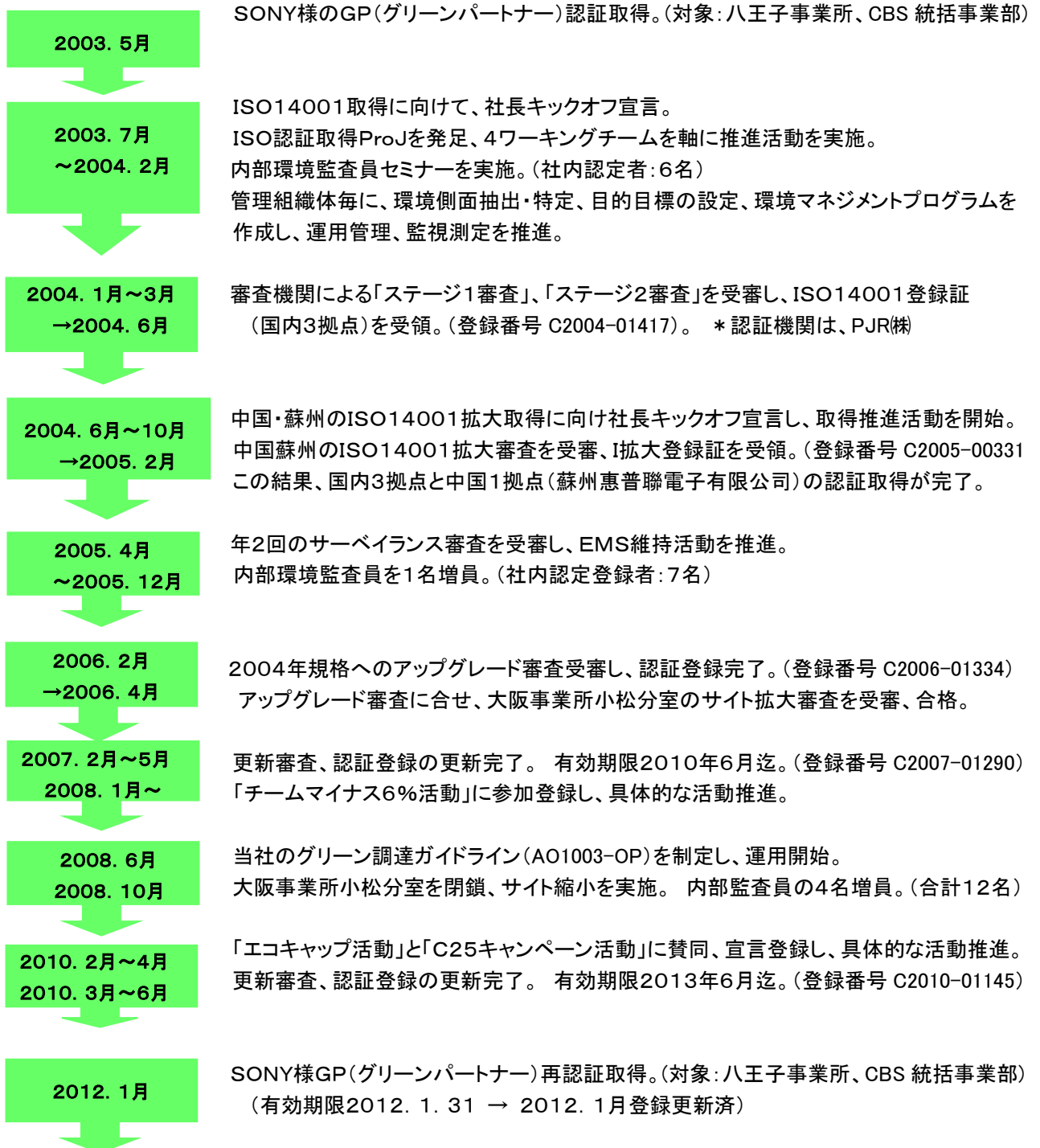
また、新たなビジネス領域の上野事業所(システムソリューション事業)の認証取得に向けて、環境マネジメントシステムへの適合活動を推進し、外部審査機関(BSI-GJ)の拡大審査を経て、認証取得登録が完了いたしました。

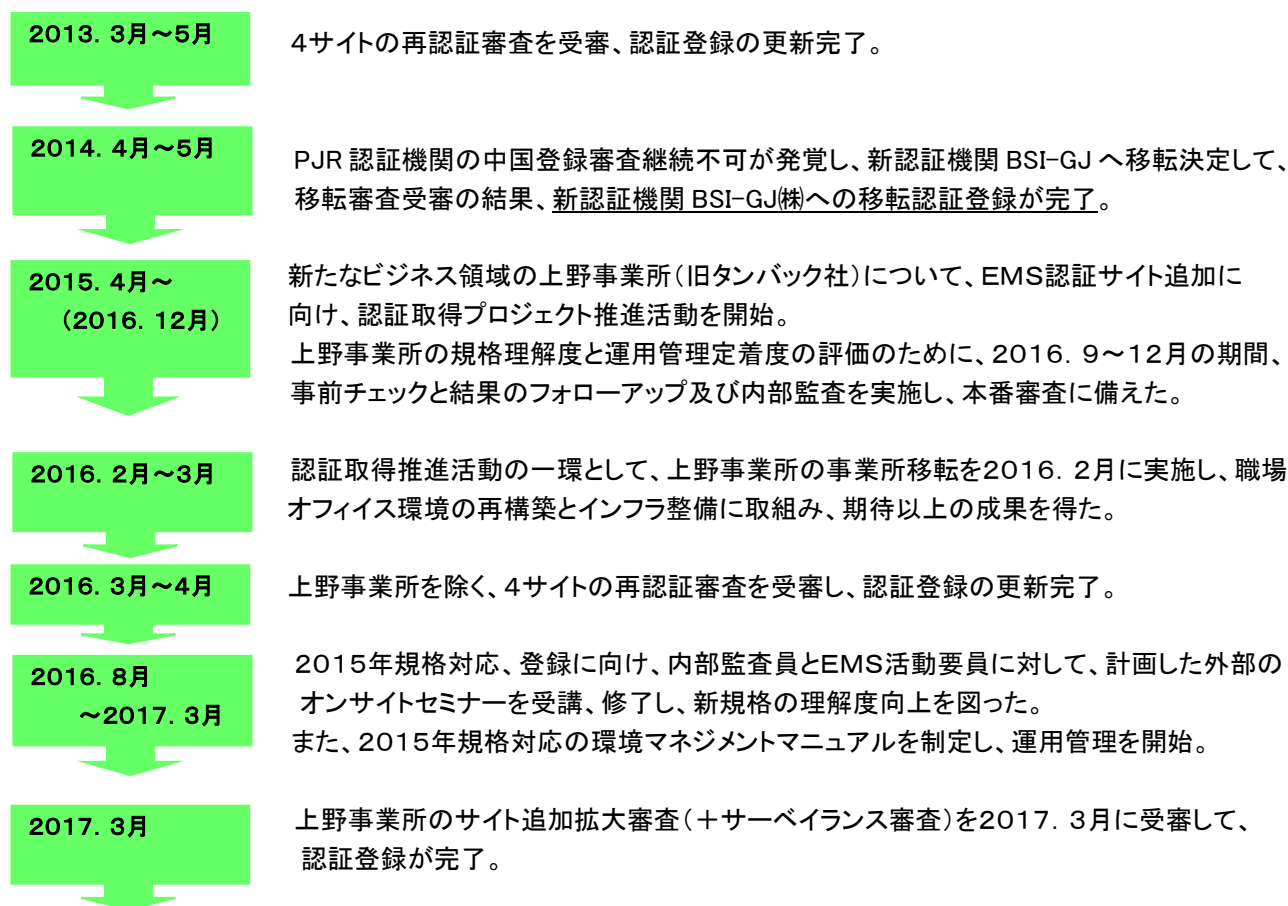
[適用事業所]

- a. 本社・八王子事業所
- b. 入間事業所
- c. 大阪事業所
- d. 上野事業所
- e. 蘇州惠普聯電子有限公司(中国江蘇省)

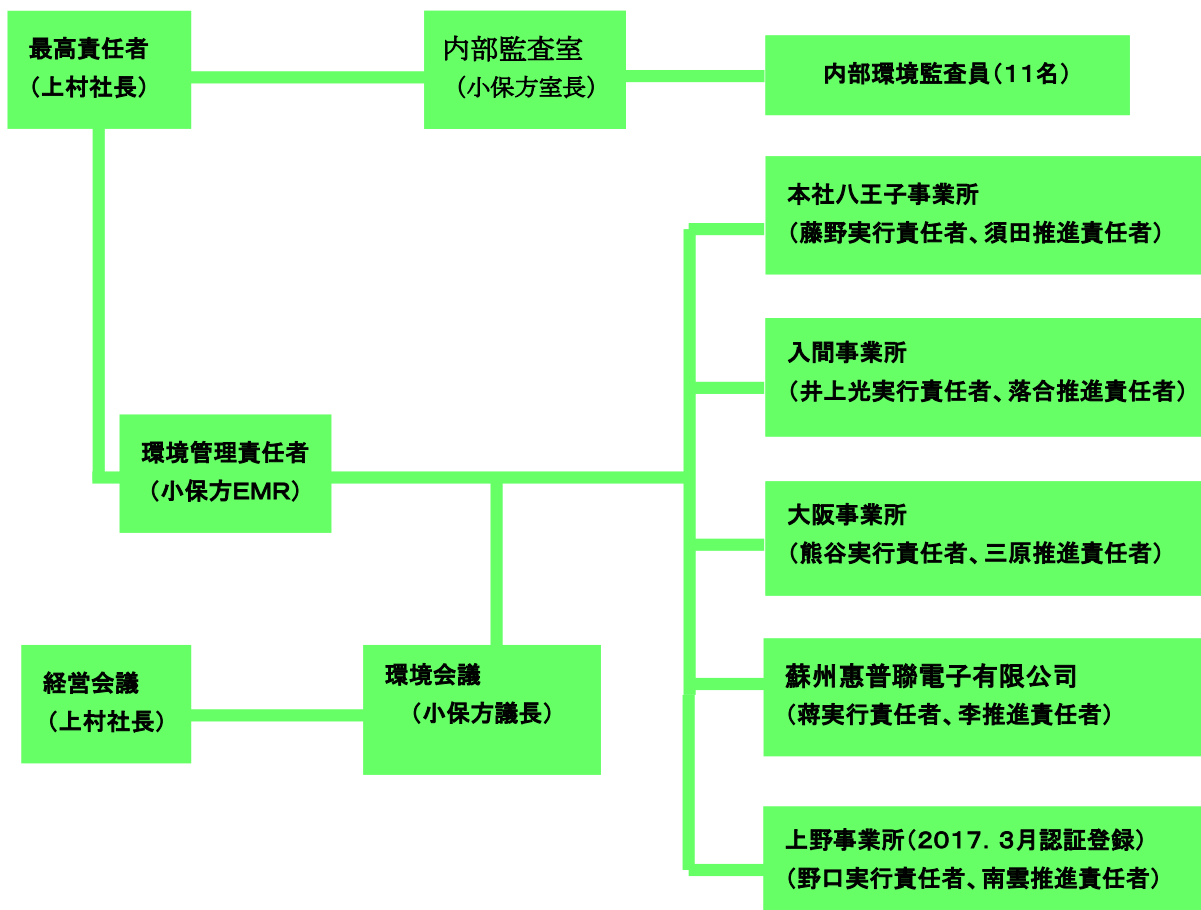
## 2. 環境保全への取組み

### 1) 環境活動の歩み





## 2) 環境管理組織(2016年度)



## 3) 環境方針(2016年度)

## 環境方針

## 環境理念

私達は、地球環境保全が21世紀における人類の最も重要な課題の一つであることを認識し、地球環境保全と将来の世代の夢が守られる持続可能な社会の義務にむけ、積極的に貢献を行っていきます。

## 環境方針

1. コンピュータバスシステムに関する事業活動を通じ、省資源、省エネルギー、廃棄物の減量、有機溶剤消費の削減を行い、環境負荷の軽減に努めます。
2. 環境配慮設計及びグリーン調達に取り組み、有害物質の使用を避け、RoHS適合製品の提供を推進（鉛フリー等）し、有益な環境側面の創出に努めます。
3. 継続的な環境改善と汚染の予防に努めます。
4. 法規制、顧客要求・その他要求事項を順守し、環境保全を推進します。
5. 環境目的、目標を設定、運用管理、監視・測定し、必要に応じて見直しを実施します。  
環境パフォーマンスの向上のため、定期的なレビューを行い、環境管理システムの改善活動を推進します。
6. この方針は文書化し、実行維持し、全従業員と当社のために働く人に周知徹底します。  
また、社外からの人々の要求に対して、開示します。

制定 2016年 04月 01日

エブレン株式会社 代表取締役社長 上村 正人

## 4) 方針、目的目標及び活動実績の概要

2016年度のISO14001EMS活動は、引き続き2004年規格のマネジメントシステムの運用定着活動と有益な環境側面の創出を含めた環境パフォーマンス向上活動へ継続的に取り組みました。

推進のポイントは従来同様、継続的に、1つは法規制と同意するその他要求事項の順守活動、2つ目はお客様へ環境に配慮した製品の提供及び製品の規制物質などの有害含有物を削除、削減を行い、RoHS指令等に適合した製品創出活動、3つ目は快適な職場環境の改善実現活動及びオフィス環境の負荷低減、減量、維持管理活動です。

本年度も環境省のCOOL CHOICE活動に登録し、「スーパークールビズ活動」と「ウォームビズ活動」を推進し、電力使用量の削減及びCO<sub>2</sub>の削減に努め、今期も基本電気料金の基となる“最大需要電力値の抑制”の具体的な改善に取り組み、成果(2007年比)を得ました。

特に電気料金の抑制活動は、新たな上野事業所の事業所移転の成果も含めて、国内4事業所の合計にて前年(2015年)比、約253万円の費用削減(-25%)の大きな成果を得ることが出来ました。

また、今期も滞留資産のトレンド管理、分析を行い、発生抑制の継続的改善に取り組みました併せて、継続的に廃棄物の処理費用発生から有価物としての売却化に取り組み、プラスの成果を得ました。

引き続き、著しい環境側面を踏まえ、有益な環境側面の創出活動を主軸にした環境管理への取組みを経営方針の1つとし、事業活動との融合を図り、環境管理費用の低減と環境保全活動を推進しております。

## 5) 2016年度の実績評価

## ①改善推進テーマ

推進テーマ	管理組織体	目標値	実績値	判定	達成率
有益な工場環境の実現 (モデル工場)	HHdiv	12.0件の改善実行[5S維持管理]	12件改善完了	○	100%
	HHdiv	12.0件の改善実行[安全環境配慮製造ライン]	13件改善完了	○	108%
	HHdiv	24.0件の改善実行[変種変量製造ライン]	41件改善完了	○	171%
	IPlant	8.0件の改善実行[生産性快適な工場環境]	8件改善完了	○	100%
	Odiv	24件の改善実行[有益な工場環境]	27件改善完了	○	113%
	Odiv	12件の改善実行[作業業務効率]	12件改善完了	○	100%
	SSdiv	22件の改善実行[オフィス環境改善]	23件改善完了	○	105%
RoHS対応製品の供給	SZE	部品24件以上[含有物調査]	24件完了	○	100%
不良資産の発生抑制	SSdiv	11件の改善実行[資材調達方式改善]	13件改善完了	○	118%
仕損じ撲滅活動	HHdiv	602,000円以下	394,484円	○	66%
	IPlant	96,000円以下	148,810円	×	155%
	Odiv	120,000円以下	1,613,756円	×	1345%
	SSdiv	840,000円以下	478,253円	○	57%
	SZE	24,000円以下	38,740円	×	161%

## ②継続監視テーマ

推進テーマ	管理組織体	監視基準値(125%)	前年実績値	実績値	前年対比率	判定
RoHS対応製品の供給 (鉛フリー化推進)	HHdiv	36.50kg以下	29.20kg	17.84kg	61%	○
	Odiv	17.50kg以下	14.00kg	5.00kg	36%	○
	SZE	0.00kg以下	0.00kg	0.00kg	0%	○
資源枯渇抑制 (ガソリン)	HHdiv	10.86km/ℓ以上	13.57km/ℓ	14.39km/ℓ	106%	○
	HHdiv	5.53km/ℓ以上	6.91km/ℓ	7.14km/ℓ	103%	○
	IPlant	8.10km/ℓ以上	10.13km/ℓ	12.02km/ℓ	119%	○
	Odiv	12.43km/ℓ以上	15.54km/ℓ	16.28km/ℓ	105%	○
	Odiv	7.00km/ℓ以上	8.75km/ℓ	9.70km/ℓ	111%	○
資源枯渇抑制 (電力使用量)	HHdiv	186,690kWh以下	149,352kWh	147,115kWh	99%	○
	IPlant	91,428kWh以下	73,142kWh	64,252kWh	88%	○
	Odiv	112,970kWh以下	90,376kWh	92,895kWh	103%	△
	SSdiv	55,378kWh以下	44,302kWh	39,578kWh	89%	○
	SZE	18,750kWh以下	15,000kWh	16,864kWh	112%	△
資源枯渇抑制 (最大需要電力)	HHdiv	77kw	69kw	64kw	83%	○
	IPlant	57kw	51kw	47kw	82%	○
	Odiv	82kw	82kw	80kw	98%	○
	SSdiv	104kw	90kw	101kw	97%	○
資源枯渇抑制 (電力料金)	HHdiv	4,522,146円以下	3,617,717円	3,121,621円	86%	○
	HHdiv	2,015,441円以下	1,612,353円	1,539,912円	96%	○
資源枯渇抑制 (廃棄物、有価物)	HHdiv(一般)	550.0kg以下	440.0kg	360.0kg	82%	○
	IPlant(一般)	212.5kg以下	170.0kg	160.0kg	94%	○
	Odiv(一般)	1,250.0kg以下	1,000.0kg	980.0kg	98%	○
	SSdiv(一般)	980.9kg以下	784.7kg	550.4kg	70%	○
	HHdiv(産業)	3,700.0kg以下	2,960.0kg	3,270.0kg	110%	△
	IPlant(産業)	3,125.0kg以下	2,500.0kg	3,270.0kg	131%	×
	Odiv(産業)	0.0kg以下	0.0kg	0.0kg	0%	○
	SSdiv(産業)	862.5kg以下	690.0kg	700.0kg	101%	△
	Odiv(ダンボール)	3,400.0kg以下	2,720.0kg	3,040.0kg	112%	△
	HHdiv(有価)	-	914.0kg	300.4kg	32.9%	-

	IPlant(有価)	-	5,440円	110,249円	2027%	-
	Odiv(有価)	-	2,140.0kg	1,910.0kg	89%	-
	SSdiv(有価)	-	1,274.0kg	340.0kg	27%	-
	SZE(有価)	-	8,670円	11,145円	129%	-
資源枯渇抑制 (用紙)	HHdiv	293,125枚以下	234,500枚	258,500枚	110%	△
	SSdiv	23,750枚以下	19,000枚	27,000枚	142%	×
	SZE	30,000枚以下	24,000枚	24,000枚	100%	○
資源枯渇抑制 (水道)	HHdiv	409m <sup>3</sup> 以下	327m <sup>3</sup>	336m <sup>3</sup>	103%	△
	IPlant	85m <sup>3</sup> 以下	68m <sup>3</sup>	69m <sup>3</sup>	101%	△
	Odiv	293m <sup>3</sup> 以下	234m <sup>3</sup>	232m <sup>3</sup>	99%	○
	SSdiv	61,185円	48,948円	79,597円	163%	×

## ③電力使用量とCO2削減成果(スーパークルビズ活動/ウォームビズ活動、2007年比)

部門	HHdiv	IPlant	Odiv	SSdiv	国内計	※SZE	Gr.計
削減電力量(KWH)	103,334	79,306	71,509	13,203	267,352	6,849	274,201
削減経費(円)	2,746,124	2,102,890	1,899,236	349,074	7,097,324	183,307	7,280,631
削減CO2(Kg)	44,362	38,311	30,522	5,386	113,581	4,063	116,724

## ④前年(2015年)比、電気料金の削減成果

部門	HHdiv	IPlant	Odiv	SSdiv	計
2015年電気料金(円)	3,617,717	1,918,395	2,599,683	2,151,993	10,287,788
2016年電気料金(円)	3,121,621	1,485,186	2,377,742	772,148	7,756,697
電気料金抑制金額(円)	-496,096	-433,209	-221,941	-1,379,845	-2,531,091
電気料金抑制率(%)	-13.7	-22.6	-8.54	-64.1	-24.6

## ⑤3R活動の成果

部門	HHdiv	IPlant	Odiv	SSdiv	計
全体排出量(kg)	3,672.4	4,605.9	5,930.0	1,590.3	15,798.6
有価物分別量(kg)	300.4	1,175.9	1,910.0	340.0	3,726.3
有価物割合(%)	8.2%	25.5%	32.2%	21.4	23.6%
有償換金(円)	106,279	110,249	89,098	77,680	383,306

## ⑥エコキャップ収集活動の成果

部門	HHdiv	IPlant	Odiv	計
収集量(Kg)	7.3	6.9	5.5	19.7
収集量(個数)	3,139	2,967	2,365	8,471
ワクチン(人分)	3.7	3.5	2.8	9.9
削減CO2(Kg)	23	22	17	62

## 6) 外部審査と内部監査の結果

審査、監査の区別	外部審査	内部監査				
		HHdiv	IPlant	Odiv	SSdiv	SZE
対象部門	国内4部門					
監査期日	17.03	16.11	17.01	16.10	16.12	16.09
監査結果(不適合/要観察 改善機会コメント/Good point)	0件/0件 12件/6件	0件/1件 2件/2件	0件/1件 4件/0件	0件/0件 2件/0件	0件/1件 4件/0件	0件/0件 2件/0件

## 7) 2017年度の主な取り組み事項、テーマ

- a. 当年度中に、2015年規格への移行審査を受審し、新規格の認証取得、登録を実現します。
- b. 賛同した“COOL CHOICE”や各種エコ活動を推進します。（Sクールビズ活動、ウォームビズ活動の定常的推進）
- c. 本社八王子地区における“モデル工場化”活動を継続し、より具体的な目標と施策、到達点を明確にした活動に進化させ、その成果を他事業所に有効展開を図り、継続的に環境品質パフォーマンス向上に努めます。
- d. 資源枯渇に着眼し、滞留資産の発生抑制と生産財の無駄な廃棄の監視・改善活動を継続推進します。
- e. 環境管理費用の管理方法の調査、情報収集及び低減活動を継続的に推進します。